

第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 重点施策一覧

重点施策	事業名	概要	担当課	状況	活動指標	R3目標	R4目標	R5目標	R3実績
重点施策 1 介護予防・健康づくりに通じる社会参加 【成果指標】 会・グループへ月1回以上参加している高齢者の割合 (2019年度豊田市高齢者等実態調査) 60.8%↗	1 高齢者の生きがいづくり支援	高齢者のセカンドライフや活躍事例の情報提供、活動のきっかけづくり	市民活躍支援課	実施中	活動支援箇所総数（か所）	28	50	50	52
	2 S I Bを活用した社会参加型介護予防事業の展開	民間の創意工夫による様々な介護予防事業の展開	未来都市推進課	実施中	①参加者総数（人） ②継続者総数（人）	①2,000 ②-	①4,000 ②3,000	①4,000 ②3,000	①1,658 ②-
	3 集いの場へのコーディネート強化	地域包括支援センターや交流館窓口における集いの場へのコーディネート	介護保険課、高齢福祉課、地域包括ケア企画課、地域保健課、市民活躍支援課	実施中	コーディネート実施箇所総数（か所）	5	25	50	9
	4 リハビリ専門職との連携	福祉用具貸与や住宅改修の点検、地域包括支援センター職員への研修	介護保険課 高齢福祉課	実施中	①リハビリ専門職の関与による住宅改修の点検数（件） ②リハビリ専門職による研修の参加者数（人）	①100 ②28	①100 ②28	①100 ②28	①71 ②29
	5 住民主体によるボランティア輸送への支援	住民等の主体によるボランティア輸送	介護保険課 福祉総合相談課 高齢福祉課	実施中	ボランティア輸送検討地域数（か所）	3	3	3	5
重点施策 2 地域共生を支える体制整備 【成果指標】 高齢者の介護や福祉の相談窓口の認知度 (2019年度豊田市高齢者等実態調査) 46.7%↗	1 重層的支援体制の推進	包括的相談支援、アウトリーチ等を通じた継続的支援、他機関協働、参加支援、地域づくり	福祉総合相談課	実施中	地域づくり支援件数（件）	100	100	100	95
	2 見守りネットワークの強化	見守り情報の一元化、多職種での共有・連携、ICTの活用	高齢福祉課 福祉総合相談課	一部実施中	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）	2,400	2,450	2,500	2,366
	3 介護サービス事業所マネジメント層へのキャリアアップ支援	経営者や中核的人材への組織力向上のための研修	介護保険課	実施中	キャリアアップ支援研修の参加者数（人）	30	30	30	32
	4 在宅医療と福祉の連携強化	人材確保・育成、負担軽減、拠点整備、普及啓発、多職種連携	地域包括ケア企画課	実施中	多職種連携 I C T 「豊田みよしケアネット」加入率（%）	35	40	50	41.3
重点施策 3 社会全体で取り組む認知症支援 【成果指標】 認知症の人を理解し、協力している市民の割合 (2019年度認知症に係る各事業による集計) 9.2%↗	1 認知症サポーターを中心とした支援チームづくり	ニーズに対応した支援チームづくり、チーム結成に向けたステップアップ講座	高齢福祉課	実施中	ステップアップ講座受講者数（人）	400	400	400	142
	2 認知症の人の社会参加の仕組みづくり	ボランティアや就労等の参加機会の創出	高齢福祉課	実施中	社会参加のマッチングを支援した地域包括支援センター数（か所）	5	10	15	7
	3 若年性認知症本人・家族会の開催支援	若年性認知症の本人や家族の交流する機会の提供	高齢福祉課	実施中	開催回数（回）	12	12	12	7
	4 認知症の早期発見	様々な機会を活用した認知症早期発見の啓発	高齢福祉課	実施中	チェックリストの配布数（部）	16,000	16,000	16,000	19,656

重点施策	I	介護予防・健康づくりに通じる社会参加					
事業名	1	高齢者の生きがいづくり支援（社会参加や市民活動の推進）					
担当課名	市民活躍支援課						
活動指標	活動支援箇所総数（か所）						
目標	R3	28	R4	50	R5	50	
実績		52					
事業概要	<p>【目的】 高齢者の多様な社会参加や市民活動の促進</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セカンドライフの情報や市内で活躍する高齢者の事例集の情報提供 ・学びの場や体験の場を含めた既存事業の連携支援 						
	<p>取組状況 (R3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流館等においてセカンドライフガイドブックを配布 ・高齢者クラブにおいて、健康づくりをはじめセカンドライフの情報を提供 ・高齢者の活躍機会の提供として、交流館と地域学校共働本部（学校含む）との連携を支援 						
課題と対応案	<p>【課題】 市民活動をはじめとした社会参加のすそ野の拡大</p> <p>【対応案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セカンドライフガイドブックの活用の継続 ・組織間の連携支援を通じた様々な場所での活動の機会を拡大 						

重点施策	I	介護予防・健康づくりに通じる社会参加					
事業名	2	SIBを活用した社会参加型介護予防事業の展開					
担当課名	未来都市推進課						
活動指標	(①参加者総数（人） ②継続者総数（人）)						
目標	R3	①2,000	②-	R4	①4,000	②3,000	R5
実績		①1,658	②-		①	②	①
事業概要	<p>【目的】 高齢者の社会参加機会・社会活動量の増加</p> <p>【取組内容】 ソーシャルインパクトボンド（S I B）を活用し、民間の創意工夫による、趣味や運動、就労などの様々な介護予防事業を実施</p>						
取組状況 (R3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業開始（7月～）、令和4年3月末時点で36社・41種類のサービスを展開中、参加人数 1,658人 ・スカイホール豊田で各サービスの体験会を実施（8月） ・上郷・西部コミュニティセンターで各サービスの体験会を実施（12月） ・高齢者クラブ連合会を中心市内の高齢者に関する団体との連携や協力依頼を実施。 						
課題と対応案	<p>【課題】 オンラインを活用したサービスへの参加が非常に少ない。</p> <p>【対応案】 ICTへの関心が高いと見込まれる層（企業退職者等）への効果的なPRやスマート教室と社会参加を組み合わせたプログラムの提供</p>						

重点施策	I	介護予防・健康づくりに通じる社会参加											
事業名	3	集いの場へのコーディネート強化											
担当課名	介護保険課、高齢福祉課、地域包括ケア企画課、地域保健課、市民活躍支援課												
活動指標	コーディネート実施箇所総数（か所）												
目標	R3	5	R4	25	R5	50							
実績		9											
事業概要	<p>【目的】 今まで集まりなどに参加していなかった高齢者の社会参加の促進</p> <p>【取組内容】 高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターや高齢者の交流の場である交流館、支所、また高齢者と接する機会が多い生活支援コーディネーターや保健師が、地域資源マップによって形式知化された集いの場の情報を活用し、高齢者のニーズに沿った社会参加につなげる。</p>												
	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区に選定した朝日丘、井郷地区の地域包括支援センター、交流館、生活支援コーディネーター、支所との意見交換会の開催（7月、11月）及び試行実施の意見聴取（12月） ・集いの場情報の把握 ・把握した集いの場情報のうち、「ずっと元気！プロジェクト」、「地域スポーツクラブ」、「市民活動団体の活動」、「交流館講座」の情報を地域資源マップに掲載 ・地域資源マップを活用した集いの場へのコーディネート事業をモデル地区において試行実施 												
取組状況 (R3年度)	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の鮮度の維持、掲載情報の責任の所在など運用ルールの確立 ・地域資源マップのシステム選定 <p>【対応案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の仕組みへの同期化、コーディネーターとの意見交換の実施 												
課題と対応案													

重点施策	I	介護予防・健康づくりに通じる社会参加											
事業名	4	リハビリ専門職との連携											
担当課名	介護保険課、高齢福祉課												
活動指標	①リハビリ専門職の関与による住宅改修の点検数（件） ②リハビリ専門職による研修の参加者数（人）												
目標	R3	①100	②28	R4	①100	②28	R5						
実績		①71	②29		①	②	①						
事業概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①福祉用具貸与や住宅改修の効果的な実施 ②地域包括支援センター職員が高齢者の自立した在宅生活に向けて専門的な知識を習得する。 <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①・住宅改修の際のリハビリ専門職の点検の有無を確認 <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ専門職派遣による現地確認（今後、愛知県事業を活用を検討） ②地域包括支援センター職員向けにリハビリ専門職による研修を開催する。 												
取組状況 (R3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ①住宅改修理由書の様式にリハビリ専門職の点検の有無の確認欄を設定し、受領委任登録事業者及び地域包括支援センター、ケアマネジャーに周知（4月～） ②10月14日にリハビリ専門職を講師として、リハビリについての概要と生活期のリハビリについて研修を開催し、地域包括支援センター職員29人が受講した。 												
課題と対応案	<p>① 【課題】 リハビリ専門職派遣事業の効果的な活用</p> <p>【対応案】 対象案件を抽出する基準の明確化</p> <p>② 【課題】 地域包括支援センター職員のリハビリに関する専門的な知識の不足</p> <p>【対応案】 令和4年度以降のリハビリ専門職による研修の継続</p>												

重点施策	I	介護予防・健康づくりに通じる社会参加											
事業名	5	住民主体によるボランティア輸送への支援											
担当課名	介護保険課、福祉総合相談課、高齢福祉課												
活動指標	ボランティア輸送検討地域数（か所）												
目標	R3	3	R4	3	R5	3							
実績		5											
事業概要	<p>【目的】 高齢者の日常生活の支援と社会参加の促進</p> <p>【取組内容】 地域住民団体による検討と運営の支援</p>												
取組状況 (R3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・検討、運営の支援（1か所・たかみお助け隊） ・検討地域（4か所 今・前山・水源町・敷島の各行政区） 												
課題と対応案	<p>【課題】 個別の団体への運営支援をいつまで継続するかについて方針が定まっていない。</p> <p>【対応案】 公共交通担当課と地域交通全体の方針を踏まえて調整</p>												

重点施策	II	地域共生を支える体制整備											
事業名	1	重層的支援体制の推進											
担当課名	福祉総合相談課												
活動指標	地域づくり支援件数（件）												
目標	R3	100	R4	100	R5	100							
実績		95											
事業概要	<p>【目的】 世代や属性を超えて誰一人取り残さない支援の実現</p> <p>【取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・包括的相談支援事業 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 ・多機関協働事業 ・参加支援事業 ・地域づくり事業 </p>												
取組状況 (R3.11末時点)	<p>拳母、猿投、高橋・松平、上郷、高岡の5拠点に配置した社会福祉協議会CSW（コミュニティソーシャルワーカー）を中心に、お助け隊の結成に向けた支援や障がい者を中心とした地域に向けた活動創出、子ども食堂の立ち上げ支援、多世代の居場所づくりといった幅広い地域ニーズに対応するため、地域との情報交換会や福祉に関する勉強会、地域づくりの実現に向けた地域との打合せを実施。</p> <p>具体例：お助け隊結成に向けた打合せ（岩倉東自治区）、高齢者が布を集め、障がい者が雑巾に作り変え、小学校に寄付する高齢者・障がい者・子どもの関わりづくり（逢妻中学校区）など</p>												
課題と対応案	<p>【課題】 新型コロナウィルス感染症対策による地域活動の制限のため、地域への働きかけが難しい。</p> <p>【対応案】 地域活動停滞中において、生活困窮者支援等から地域課題の積み上げや分析を実施し、活動再開時に地域情報が提供できる準備を実施する。</p>												

重点施策	II	地域共生を支える体制整備									
事業名	2	見守りネットワークの強化									
担当課名	高齢福祉課、福祉総合相談課										
活動指標	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）										
目標	R3	2,400	R4	2,450	R5	2,500					
実績		2,366									
事業概要	<p>【目的】 高齢者の安全安心な暮らしの実現</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な見守りの協力機関からの円滑な情報受信、得られた情報の一元化、多職種での情報共有・連携 ・既存の見守り施策を補完する I C T を活用した見守りツールの導入の検討 ・見守り協力機関の増加 										
	<p>取組状況 (R3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I C T を活用した見守りツールの情報収集及び企業との意見交換 ・I C T 見守りツールの導入に向けた実証実験の実施に向けた調整 ・ささえあいネット協力機関への登録勧奨 										
課題と対応案	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りの対象となる高齢者の実態把握が困難 ・見守り情報を協力機関と共有する上での個人情報保護の壁 <p>【対応案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りの協力機関による情報共有の円滑化 ・市の見守り制度等への登録勧奨の強化 										

重点施策	II	地域共生を支える体制整備									
事業名	3	介護サービス事業所マネジメント層へのキャリアアップ支援									
担当課名	介護保険課										
活動指標	キャリアアップ支援研修の参加者数（人）										
目標	R3	30	R4	30	R5	30					
実績		32									
事業概要	<p>【目的】 介護に関わる人材の定着と新規採用の増加</p> <p>【取組内容】 市内介護サービス事業所のマネジメント層である経営者や中核的人材に対する組織運営向上のための支援</p>										
	<p>取組状況 (R3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「職場環境向上研修」の開催 ・多様なメンバーを活かした職場のコミュニケーション（7月） ・職員のやる気を引き出すリーダーシップ（9月） 										
課題と対応案	<p>【課題】 研修の参加者の職場での実践に対するアフターフォロー</p> <p>【対応案】 参加者へのヒアリングと次回研修企画への反映</p>										

重点施策	II	地域共生を支える体制整備									
事業名	4	在宅医療と福祉の連携強化									
担当課名	地域包括ケア企画課										
活動指標	多職種連携 I C T 「豊田みよしケアネット」加入率 (%)										
目標	R3	35	R4	40	R5	50					
実績		41.3									
事業概要	<p>【目的】 誰もが住みなれたまちで自分らしく最期まで過ごすことができるようとする。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田加茂医師会在宅相談ステーション（おうちでねっと）を中心に在宅医療の体制を強化 ・多職種が連携したA C P（アドバンス・ケア・プランニング）を推進 										
	<ul style="list-style-type: none"> ・総合療法士育成センターの令和4年度開設に向け、カリキュラム等を検討（令和3年4月～） ・かかりつけ医バックアップ体制（令和3年7月～）、在宅医療機器の共同利用（令和3年10月～）の開始 ・オンラインカンファレンスのガイドライン案の作成（令和3年7月） ・C B R（地域リハビリテーション）イノベーションセンターの開設（令和3年11月） ・A C P啓発強化期間による市民啓発の実施（令和3年11月～） ・A C Pツール「わたしのノート(スタート編)」を活用した、チームでの意思の共有手法の検討（令和3年7月～） 										
取組状況 (R3年度)	<p>【課題】 「わたしのノート（スタート編）」を活用した意思の共有手法について周知が必要</p> <p>【対応案】 ケアマネジャー等と連携し、「わたしのノート（スタート編）」の現場活用を進める。</p>										
重点施策	III	社会全体で取り組む認知症支援									
事業名	1	認知症サポーターを中心とした支援チームづくり									
担当課名	高齢福祉課										
活動指標	ステップアップ講座受講者数（人）										
目標	R3	400	R4	400	R5	400					
実績		142									
事業概要	<p>【目的】 認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現</p> <p>【取組内容】 認知症の人や家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組みの構築</p>										
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターブロック協力事業(認知症検討委員)で「チームオレンジ（認知症サポーターを中心とした支援チームづくり）」を選択したブロックにおいて、市とともにモデルチームの結成に向けて取り組んだ結果、1チームを結成 ・チームオレンジの先進地視察（オンライン交流会開催）（10月） ・チームオレンジの内容を盛り込んだステップアップ講座の教材を作成（3月） 										
取組状況 (R3年度)											
課題と対応案	<p>【課題】 地域包括支援センターブロック協力事業の成果を踏まえた市の目指す方向性の決定、関係者への理解促進</p> <p>【対応案】 関係機関との円滑な調整及び合意形成、地域包括支援センター職員（認知症地域支援推進員）向け研修会の実施</p>										

重点施策	Ⅲ	社会全体で取り組む認知症支援					
事業名	2	認知症の人の社会参加の仕組みづくり					
担当課名	高齢福祉課						
活動指標	社会参加のマッチングを支援した地域包括支援センター数（か所）						
目標	R3	5	R4	10	R5	15	
実績		7					
事業概要	<p>【目的】 認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現</p> <p>【取組内容】 企業や介護サービス事業所等と連携して、認知症の人がそれぞれの個性に合わせたボランティアや就労等に参加する機会を創出</p>						
	<p>地域包括支援センターにおいて認知症の人の社会参加支援を実施。特に地域包括支援センターブロック協力事業(認知症検討委員)で「社会参加支援」を選択したブロックにおいては、市とともに認知症の人と社会参加受け入れ先とのマッチングなどを実施</p> <p>また、認知症の人の社会参加支援研修会を開催。地域包括支援センター、介護サービス事業所、障がいサービス事業所、企業など82人が参加した。専門医による認知症の講話で認知症への理解を深めるとともに、市内での社会参加支援の取組紹介、交流会を実施</p>						
取組状況 (R3年度)	<p>【課題】 地域包括支援センター、介護サービス事業所、企業など、認知症の人の社会参加支援に関わる機関が繋がり、情報共有できる場の確保及び社会参加支援のための体制整備</p> <p>【対応案】 繙続的な情報交換会などの開催</p>						
重点施策	Ⅲ	社会全体で取り組む認知症支援					
事業名	3	若年性認知症本人・家族会の開催支援					
担当課名	高齢福祉課						
活動指標	開催回数（回）						
目標	R3	12	R4	12	R5	12	
実績		7					
事業概要	<p>【目的】 若年性認知症の本人及び家族にとって「気持ちが楽になる」「安心して集まる」「仲間がいる」場の提供</p> <p>【取組内容】 同じ境遇や悩みを持つ者同士で集う交流会の実施、専門職による相談会の開催など</p>						
取組状況 (R3年度)	<ul style="list-style-type: none"> 若年性認知症本人・家族会の定期開催（5月、8月、9月、1月、2月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止） 9月5日世界アルツハイマー月間にあわせた若年性認知症理解啓発イベントの開催（新型コロナウイルス感染症の影響により集合開催からオンライン開催に変更） 						
課題と対応案	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本来のターゲット（若年層の認知症の人とその家族）と参加者の実態との乖離 本会を運営する人材の不足 <p>【対応案】</p> <ul style="list-style-type: none"> 若年性認知症理解のためのイベントを活用した一般市民への啓発と企業への理解促進 ターゲットが参加しやすく、人材不足に対応できる開催方法への見直し 						

重点施策	Ⅲ	社会全体で取り組む認知症支援									
事業名	4	認知症の早期発見									
担当課名	高齢福祉課										
活動指標	チェックリストの配布数（部）										
目標	R3	16,000	R4	16,000	R5	16,000					
実績		19,656									
事業概要	<p>【目的】 認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会及び将来の生活への備えの実現</p> <p>【取組内容】 認知症を早期発見することの大切さの啓発や認知症サポーター養成講座や認知症関連ブース設置時に早期発見のツールとしてチェックリストを配布する。</p>										
	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座での配布 ・各地域包括支援センターや医療機関への配布 ・世界アルツハイマー月間での認知症啓発ブースでの配布 										
課題と対応案	<p>【課題】 認知症サポーター養成講座における、講師によるチェックリストの説明のばらつき</p> <p>【対応案】 講師に対するチェックリスト配布趣旨の再周知</p>										

第8期計画（令和3年度～令和5年度）における高齢者保健福祉計画掲載事業の実績一覧									R3(2021)			備考	
分野	施策	計画掲載事業名	事業内訳	担当課	指標	目標設定	計画書ページ	目標値(A)	実績(B)	達成率B/A	※達成率が80%未満または120%超の場合、差の概要と今後の対応 ※事業内容変更など特記事項		
I 地域共生	1 市民理解の促進	1 出前講座の展開		介護保険課・地域包括ケア企画課	講座開催数（回）		55	-	11	-			
		2 学校教育における高齢者の理解促進		高齢福祉課・介護保険課	授業実施学校数（校）		56	-	8	-			
		3 認知症サポーターの養成		高齢福祉課	認知症サポーター養成講座受講者数（人）	○	56	3,000	3,449	115%			
		4 認知症に関する普及啓発		高齢福祉課	-		56	-	-	-			
	2 市民参加の支え合い	1 豊田市ささえあいネットの推進	高齢者見守りほっとライン	高齢福祉課	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）	○	57	2,400	2,366	99%			
			みまもりほっとパーキング事業	高齢福祉課	みまもりほっとパーキング事業協力機関登録件数（件）	○	58	650	696	107%			
			徘徊高齢者・障がい者等事前登録制度	高齢福祉課	徘徊高齢者・障がい者等事前登録件数（件）		58	-	414	-			
			認知症高齢者等個人賠償責任保険	高齢福祉課	-		58	-	-	-			
			見守り安心マーク	高齢福祉課	見守り安心マーク利用者数（人）		58	-	79	-			
			かえるメールとよた（緊急メールとよた行方不明者情報）	高齢福祉課	かえるメールとよた登録者数（人）	○	58	9,000	10,964	122%	自治区役員への登録依頼、自治区回覧、認知症サポーター養成講座受講者への登録勧奨などにより登録者数が顕著に増加した。		
			徘徊者検索機器利用促進補助金（GPS機器助成）	高齢福祉課	徘徊者検索機器利用促進補助金交付件数（件）	○	58	25	21	84%			
			徘徊高齢者検索模擬訓練	高齢福祉課	徘徊高齢者検索模擬訓練実施回数（回）		58	-	5	-			
			高齢者の住宅防火促進事業を活用した見守り	予防課	-		58	-	-	-			
			2 お元気ですかボランティアの養成及びお元気ですか訪問	高齢福祉課	ボランティア新規登録者数（人）	○	59	15	6	40%	ボランティア養成講座の募集期間と愛知県緊急事態措置の適用期間が重なり、積極的な募集PRを自粛したところ養成講座の受講者が減少し新規登録者が減少した。		
	3 見守りの推進	3 高齢者クラブ友愛活動の促進		市民活躍支援課	高齢者クラブ友愛活動における訪問件数（件）		59	-	183	-			
		1 見守りネットワークの強化【重点】		高齢福祉課・福祉総合相談課	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）	○	49	2,400	2,366	99%	重点施策報告を参照		
		2 豊田市ささえあいネットの推進【再掲】											
		3 お元気ですかボランティア養成及びお元気ですか訪問【再掲】											
		4 ひとり暮らし高齢者等登録制度の推進		福祉総合相談課	ひとり暮らし高齢者等登録制度登録者数（人）		61	-	3,374	-			
		5 福祉電話訪問		高齢福祉課	福祉電話訪問利用者数（人）		61	-	27	-			
		6 緊急通報システムの設置		高齢福祉課	緊急通報システム設置件数（件）		61	-	63	-			
I 地域共生	1 重層的支援体制の推進【重点】	包括的相談支援事業	福祉総合相談課	包括的相談支援事業件数（件）		48	-	備考※	-	重点施策報告を参照 ※システム改修により、件数の把握はR4年度分から実施			
		アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	福祉総合相談課	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業件数（件）		48	-	備考※	-	重点施策報告を参照 ※システム改修により、件数の把握はR4年度分から実施			
		多機関協働事業	福祉総合相談課	多機関協働事業件数（件）		48	-	備考※	-	重点施策報告を参照 ※システム改修により、件数の把握はR4年度分から実施			
		参加支援事業	福祉総合相談課	参加支援事業支援件数（件）		48	-	備考※	-	重点施策報告を参照 ※システム改修により、件数の把握はR4年度分から実施			
		地域づくり事業	福祉総合相談課	地域づくり支援件数（件）	○	48	100	95	95%	重点施策報告を参照			

第8期計画（令和3年度～令和5年度）における高齢者保健福祉計画掲載事業の実績一覧									R3(2021)			備考	
分野	施策	計画掲載事業名		事業内訳	担当課	指標	目標設定	計画書ページ	目標値(A)	実績(B)	達成率B/A	※達成率が80%未満または120%超の場合、差の概要と今後の対応 ※事業内容変更など特記事項	
4 重層的な支援	2 地域包括支援センター	総合相談支援業務 権利擁護業務 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント） 指定介護予防支援事業（要支援者の予防給付のケアマネジメント）	高齢福祉課	—	63	—	—	—					
			高齢福祉課	権利擁護相談件数（件）	63	—	416	—					
			高齢福祉課	地域ケア個別会議開催数（回）	63	—	58	—					
			高齢福祉課	介護予防ケアマネジメント延べ人数（人）	63	—	16,740	—					
			高齢福祉課	予防給付延べ人数（人）	63	—	28,089	—					
		3 基幹型地域包括支援センターの機能強化	高齢福祉課	地域包括研修回数（回）	65	—	29	—					
		4 AIを活用した相談・支援	福祉総合相談課、情報戦略課	—	65	—	—	—					
		5 生活困窮者自立支援	総合相談支援業務	福祉総合相談課	自立相談支援機関への相談件数（件）	○	66	5,250	7,205	137%	新型コロナウイルスの影響により、生活に困窮する世帯が増え、相談件数が増えた。		
	6 成年後見制度利用支援 7 成年後見支援センター 8 共生型サービスの推進	福祉総合相談課	申立て件数（件）	66	—	10	—						
		福祉総合相談課	相談・対応件数（件）	66	—	271	—						
		地域包括ケア企画課・障がい福祉課・介護保険課	共生型サービス実施事業所数（か所）	○	67	9	8	85%					
5 関係機関との連携	1 在宅医療と福祉の連携強化【重点】	地域包括ケア企画課	多職種連携ICT「豊田みよしケアネット」加入率（%）	○	51	35	41.3	118%	重点施策報告を参照				
	2 地域ケア会議等	地域ケア個別会議	高齢福祉課	実施回数（回）	69	—	58	—					
		多職種で自立支援を考える会	高齢福祉課	実施回数（回）	69	—	24	—					
		地域ケア推進会議	高齢福祉課	実施回数（回）	69	—	2	—					
	3 リハビリ専門職との連携【重点】	福祉用具貸与・住宅改修等の点検におけるリハビリ専門職との連携	介護保険課	リハビリ専門職の関与による住宅改修の点検数（件）	○	45	100	71	71%	重点施策報告を参照			
1 ふれあい・健 康づくり	2 SIBを活用した社会参加型介護予防事業の展開【重点】	地域包括支援センター職員へのリハビリ専門職による研修	高齢福祉課	リハビリ専門職による研修の参加者数（人）	○	45	28	29	104%	重点施策報告を参照			
		1 地域資源マップの構築	地域包括ケア企画課、情報戦略課、介護保険課、高齢福祉課	—	70	—	—	—	GoogleMapsのマイマップ機能による地域資源マップを構築し、モデル地区で実施した。				
		3 集いの場へのコーディネート強化【重点】	未来都市推進課	参加者総数（人）	○	43	2,000	1,658	83%	重点施策報告を参照			
		4 リハビリ専門職との連携【重点・再掲】	未来都市推進課	継続者総数（人）	○	43	—	—	—	重点施策報告を参照			
	5 高齢者福祉施設	老人福祉センター（豊寿園）	高齢福祉課	利用者数（人）	71	—	89,409	—					
		老人福祉センター（百年草）	総務監査課	利用者数（人）	71	—	5,121	—					
		老人福祉センター（ぬくもりの里）	総務監査課	利用者数（人）	71	—	10,981	—					
		高齢者温泉休養施設（寿楽荘）	高齢福祉課	利用者数（人）	71	—	8,560	—					
	6 福祉センター	豊田市福祉センター	総務監査課	利用者数（人）	72	—	122,591	—					
		ふくしの里	総務監査課	利用者数（人）	72	—	10,394	—					
		まどいの丘	総務監査課	利用者数（人）	72	—	13,732	—					

第8期計画（令和3年度～令和5年度）における高齢者保健福祉計画掲載事業の実績一覧									R3(2021)			備考	
分野	施策	計画掲載事業名		事業内訳	担当課	指標	目標設定	計画書ページ	目標値(A)	実績(B)	達成率B/A	※達成率が80%未満または120%超の場合、差の概要と今後の対応 ※事業内容変更など特記事項	
II 介護予防・健康づくり	生きがいづくり・就労支援	10 健康づくり豊田21計画（第三次）の推進	ふじのさと	総務監査課	利用者数（人）		72	-	9,542	-			
				総務監査課	利用者数（人）		72	-	15,854	-			
			7 地域ふれあいサロン	社会福祉協議会	実施箇所数（か所）	○	72	295	276	94%			
			8 元気アップ事業の展開	地域保健課	教室数（か所）	○	73	28	12	43%	新型コロナウイルスの影響により教室の開催が延期・縮小となったため教室数が減少した。今後も感染対策を講じた教室開催を継続していく。		
			9 地域介護予防活動支援事業の展開	地域保健課	自主活動継続数（か所）		73	-	190	-			
				地域保健課	支援グループ数（か所）		73	-	133	-			
				地域保健課	交流会参加者数（人）		73	-	-	-			
			(保) 総務課・地域保健課	（保）総務課・地域保健課	-		73	-	-	-	国の健康日本21（第二次）の期間が1年延長し、「H25年度からR5年度まで」と変更されたことに伴い、本計画の期間も1年延長し「H30年度からR5年度まで」とした。		
				市民活躍支援課	活動支援箇所総数（か所）	○	74	28	52	186%	重点施策報告を参照		
			1 高齢者の生きがいづくり支援【重点】	市民活躍支援課	会員数（人）		74	-	20,433	-			
			2 高齢者クラブ活動の支援	市民活躍支援課	会員数（人）		75	-	2,131	-			
			3 シルバー人材センター	市民活躍支援課	受注件数（件）		75	-	6,596	-			
				市民活躍支援課	就業延人数（人）		75	-	155,159	-			
			4 とよたシニアアカデミー	とよた市民活動センター	「通年コース」「専門コース」「はじめの一歩講座」受講者数（人）	○	75	328	229	70%	新型コロナウイルスの影響により開催数及び参加人数の制限を行ったため予定より減少した。今後も感染対策を講じながら開催する。		
			5 子ども食堂を活用した多世代が交流・活躍できる居場所の展開	福祉総合相談課	参加者数（人）		76	-	2,833	-			
			6 豊田市版中高齢者活躍支援モデル事業の展開	産業労働課	セカンドライフ＆キャリア支援事業（エスプレッソ）への参加者数	○	76	50	174	348%	PR強化の結果、情報が広く行き届いたことにより想定以上の需要を掘り起こすことができた（相談41人、セミナー等受講者133人）。		
			7 敬老金の贈呈	高齢福祉課	贈呈件数（件）		76	-	-	-			
III 認知症	1 普及啓発・本人発信支援	1 認知症サポーターの養成【再掲】											
		2 認知症に関する普及啓発【再掲】											
		3 認知症の早期発見【重点】		高齢福祉課	チェックリストの配布数（部）	○	54	16,000	19,656	123%	重点施策報告を参照		
		4 認知症本人発信支援		高齢福祉課	認知症本人による発信機会の提供数（回）		78	-	4	-			
	2 認知症予防	1 認知症の早期発見【重点・再掲】											
		2 集いの場へのコーディネート強化【重点・再掲】											
		3 リハビリ専門職との連携【重点・再掲】											
	3 認知症本人・介護者への支援	1 認知症地域支援推進員の活躍支援		高齢福祉課	研修受講者数（人）		80	-	27	-			
		2 認知症初期集中支援推進事業の展開		高齢福祉課	医療・介護サービスにつながった人の割合（%）	○	81	65	84	130%	国の目標値を当市でも目標値としている。国の定義より指標を広く捉えているため、実績値が高く出ているが、チーム設置時から80%超の実績値となっている。		
		3 認知症カフェの推進		高齢福祉課	設置件数（件）		81	-	20	-			
		4 認知症介護家族会の開催		高齢福祉課	開催件数（件）		81	-	11	-			

第8期計画（令和3年度～令和5年度）における高齢者保健福祉計画掲載事業の実績一覧									R3(2021)			備考	
分野	施策	計画掲載事業名	事業内訳	担当課	指標	目標設定	計画書ページ	目標値(A)	実績(B)	達成率B/A	※達成率が80%未満または120%超の場合、差の概要と今後の対応 ※事業内容変更など特記事項		
III	4	パリアフリーの促進と社会参加	1 豊田市ささえあいネットの推進【再掲】										
			2 見守りネットワークの強化【重点・再掲】										
			3 認知症サポーターを中心とした支援チームづくり【重点】	高齢福祉課	ステップアップ研修受講者数（人）	○	53	400	142	36%	重点施策報告を参照		
			4 成年後見制度利用支援【再掲】										
			5 若年性認知症本人・家族会の開催支援【重点】	高齢福祉課	開催回数（回）	○	53	12	7	58%	重点施策報告を参照		
			6 認知症の人の社会参加の仕組みづくり【重点】	高齢福祉課	社会参加のマッチングを支援した地域包括支援センター数（箇所）	○	53	5	7	140%	重点施策報告を参照		
			7 集いの場へのコーディネート強化【重点・再掲】										
IV	1	介護に関わる人材支援	1 介護サービス事業所マネジメント層へのキャリアアップ支援【重点・再掲】	介護保険課	キャリアアップ支援研修の参加者数（回）	○	49	30	32	107%	重点施策報告を参照		
			2 介護職場環境向上支援	介護保険課	支援する事業所数（か所）	○	85	5	0	0%	国補助制度の改正のため補助事業実施を中止。ホームページの活用により事業所への職場環境向上に役立つ各種情報提供を実施。		
			3 外国人材の活用	介護保険課	外国人介護人材の受け入れ人数（人）	85	-	0	-	-	新型コロナウイルスの影響による入国制限により受け入れが進まなかった。入国情延が長引いたため2名が入国を断念した。		
				介護保険課	日本語講座等の受講者数（人）	○	85	24	23	96%			
			4 豊田訪問看護師育成センター【一部再掲】	地域包括ケア企画課	訪問看護師育成数（人）	○	86	20	11	55%	各事業所の就業時間中に受講するというセンターの性質上、コロナ禍において看護職を学習の場へ派遣することが難しい状況であったと考えられる。より受講しやすくなるようR4年度からはカリキュラムの改正を実施済み。		
			5 豊田市・藤田医科大学連携地域医療学寄付講座の展開【一部再掲】	地域包括ケア企画課	-	86	-	-	-	-			
				高齢福祉課	介護支援専門員研修への参加人数（人）	○	86	200	288	144%	介護支援専門員が必要とする市の施策等の研修を複数回開催することで、参加者が増えた。R4年度も同様に研修を実施する予定。		
				介護保険課	現任介護職員研修への参加人数（人）	○	86	120	157	131%	オンライン視聴方式の一部活用による受講者の増加。今後も受講者の要望に応じ開催。		
			7 国内人材の創出	介護保険課	介護に関わる人材のすそ野の拡大に資する講座等の参加者数（人）	○	87	100	325	325%	豊田東高校における学内説明会の開催（240名）による。今後も学校との調整により開催。		
			8 とよた市民福祉大学	社会福祉協議会	修了者数（人）	○	87	60	53	88%			
V	1	災害への備え	9 学校教育における高齢者の理解促進【再掲】										
			10 出前講座の展開【再掲】										
			1 避難行動要支援者名簿を活用した支援体制モデルの展開	福祉総合相談課	支援モデル実施数（件）	88	-	4	-	-			
			2 避難行動要支援者に対する防災意識向上策の推進	福祉総合相談課	避難行動要支援者名簿 同意率（%）	89	-	79	-	-			
			3 福祉事業所の災害体制強化策の推進	福祉総合相談課	-	89	-	-	-	-			
			4 ケアプランを活用した災害時個別計画の策定促進	福祉総合相談課	研修会等の開催数（回）	89	-	0	-	-	R3年度の取組みとしては、先行して障がい福祉サービスにおける利用計画への災害視点の記入を試行実施。計画書の備考欄の活用等を方針として決定した。今後、高齢分野への展開と研修会開催の検討していく。		
	2	感染症への備え	1 介護サービス事業所への感染症対策啓発・指導	介護保険課	-	90	-	-	-	-	豊田市介護・障がい福祉サービス事業所等感染対策事業費補助金 豊田市介護事業所等サービス確保対策事業費補助金		
			1 「食」の自立支援事業の展開	高齢福祉課	延食数（回）	91	-	389,106	-	-			
				高齢福祉課	実利用者数（人）	91	-	1,580	-	-			
			2 生活管理指導短期宿泊・緊急短期入所	福祉総合相談課	利用日数（日）	92	-	1,152	-	-			

第8期計画（令和3年度～令和5年度）における高齢者保健福祉計画掲載事業の実績一覧									R3(2021)			備考			
分野	施策	計画掲載事業名		事業内訳	担当課	指標	目標設定	計画書ページ	目標値(A)	実績(B)	達成率B/A	※達成率が80%未満または120%超の場合、差の概要と今後の対応 ※事業内容変更など特記事項			
VI 日常生活	1 生活支援	3 日常生活衛生管理支援	ふれあい収集	清掃業務課	実利用者数（人）		92	-	273	-					
			寝具クリーニング等サービス	介護保険課	実利用者数（人）		92	-	330	-					
			訪問理美容サービス	高齢福祉課	実利用者数（人）		92	-	118	-					
		4 すこやか住宅リフォーム助成		介護保険課	申請件数（件）		92	-	379	-					
		5 買い物環境改善事業の展開		商業観光課	事業採択数（件）	○	93	1	0	0%	R3年度までの「買い物環境改善事業」は審査手続き上の理由等から、利用が少ないので廃止し、R4年度から「山村地域貢献事業応援補助金」を新たに創設した。「最大3年間」といった補助期間は設けず毎年採択審査会を行うこととし、山村地域に特化した買い物環境の向上に資する事業を対象。				
	2 家族介護支援	1 家族介護交流会の開催		高齢福祉課	開催数（回）		94	-	81	-					
		2 認知症介護家族会の開催【再掲】													
		3 若年性認知症本人・家族会の開催支援【重点・再掲】													
		4 仕事と介護の両立支援に関する啓発		とよた男女共同参画センター	配布事業所数（事業所）		95	-	3,731	-					
				産業労働課	働き方改革アドバイザー・講師派遣件数（件）		95	-	58	-					
				産業労働課	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰応募事業所数（事業所）		95	-	39	-					
	5 ショートステイの利用支援		介護保険課		-		95	-	-	-					
VII 移動支援	3 住まいの支援	1 セーフティネット住宅の登録と居住支援		定住促進課	登録件数（件）		96	-	3,102	-					
		2 サービス付き高齢者向け住宅の登録		定住促進課・介護保険課	登録件数（件）		97	-	415	-	R3年7月に1事業所（18戸）廃業				
		3 有料老人ホームの設置運営への指導		介護保険課・総務監査課	設置件数（件）		97	-	1	-					
		4 シルバーハウ징（高齢者世話付住宅）		高齢福祉課・定住促進課	戸数（戸）		98	-	132	-					
		5 軽費老人ホーム（ケアハウス）		高齢福祉課	入所者数（人）		98	-	100	-					
		6 生活支援ハウス		総務監査課	入居数（人）		99	-	8	-					
		7 養護老人ホーム		高齢福祉課・福祉総合相談課	入所者数（人）		99	-	50	-					
	4 移動支援	1 基幹バス・地域バス・地域タクシー	基幹バス（とよたおいでんバス、名鉄バス）	交通政策課	基幹バス・地域バス利用者数（人/日）	○	101	15,648	12,407	79%	新型コロナウイルスの影響によりテレワーク、自動車出勤の推奨などにより、通学・通勤利用者が大幅に減少した。今後は、感染防止の徹底を継続するとともに、利用促進に向けたイベントを開催。				
			地域バス・地域タクシー	交通政策課・各支所・地域支援課			101	-	3,112	-					
		2 ひとり暮らし高齢者等移動費助成		高齢福祉課	交付者数										
		3 住民主体によるボランティア輸送への支援【重点】		介護保険課・福祉総合相談課・高齢福祉課	ボランティア輸送検討地域数（か所）	○	46	4	5	125%	重点施策報告を参照				
		4 たすけあいプロジェクトの推進		交通政策課・未来都市推進課	たすけあいプロジェクト会員数（人）		102	-	足助旭地区41人	-					
		5 自動車学校のスクールバスを利用した高齢者等交通対策		高齢福祉課	延利用者数（人）		102	-	434	-					
		6 シルバーカー購入費助成		高齢福祉課	助成者数（人）		102	-	248	-					
		7 高齢者の交通安全支援	豊田市交通安全学習センター高齢者講習	交通安全防犯課	豊田市交通安全学習センター高齢者講習延参加者数（人）	○	103	4,000	1,071	27%	新型コロナウイルスの影響により講習会の申込が少なかつたり、中止となつたりした。今後はコロナの状況や申込状況を踏まえて、申込促進のPRや講習の手法の検討を行っていく。				
			高齢者交通安全防犯世帯訪問事業	交通安全防犯課	高齢者交通安全防犯世帯訪問事業訪問世帯数（世帯）	○	103	9,000	9,250	103%					

第8期計画における介護保険事業の実績一覧(令和3年度の見込みと実績)

1 豊田市の認定者数の見込みと実績（令和3年9月末日時点）

	R3見込み	R3実績	(単位：人) 実績／見込み (%)
要支援1	2,283	2,249	98.5%
要支援2	2,444	2,547	104.2%
要支援認定者数 合計	4,727	4,796	101.5%
要介護1	3,041	3,085	101.4%
要介護2	2,477	2,481	100.2%
要介護3	1,886	1,752	92.9%
要介護4	1,907	1,849	97.0%
要介護5	1,374	1,323	96.3%
要介護認定者数 合計	10,685	10,490	98.2%
認定者数 合計	15,412	15,286	99.2%
認定率（認定者数合計／高齢者人口）	15.43%	15.28%	-
軽度認定率（要支援1～要介護2／高齢者人口）	10.26%	10.36%	-
重度認定率（要介護3～5／高齢者人口）	5.17%	4.92%	-
高齢化率（高齢者人口／総人口）	23.61%	23.82%	-
高齢者人口	99,897	100,034	100.1%
総人口	423,056	420,022	99.3%

2 国・県と豊田市の認定者数の実績比較（令和3年9月末日時点）

国	認定者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	(単位：人)
		比率 (%)								
県	認定者数	969,152	951,227	1,419,950	1,165,178	916,726	867,701	590,191	6,880,125	
		14.1%	13.8%	20.6%	16.9%	13.3%	12.6%	8.6%	100.0%	
市	認定者数	47,928	56,986	61,060	56,002	43,851	39,441	25,605	330,873	
		14.5%	17.2%	18.5%	16.9%	13.3%	11.9%	7.7%	100.0%	

市	認定者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	(単位：人)
比率 (%)										
2,249	2,547	3,085	2,481	1,752	1,849	1,323	1,323	1,323	15,286	
14.7%	16.7%	20.2%	16.2%	11.5%	12.1%	8.7%	8.7%	8.7%	100.0%	

3 介護保険のサービス量の見込みと実績

(1) 居宅介護（介護予防）サービス】

①介護予防サービス

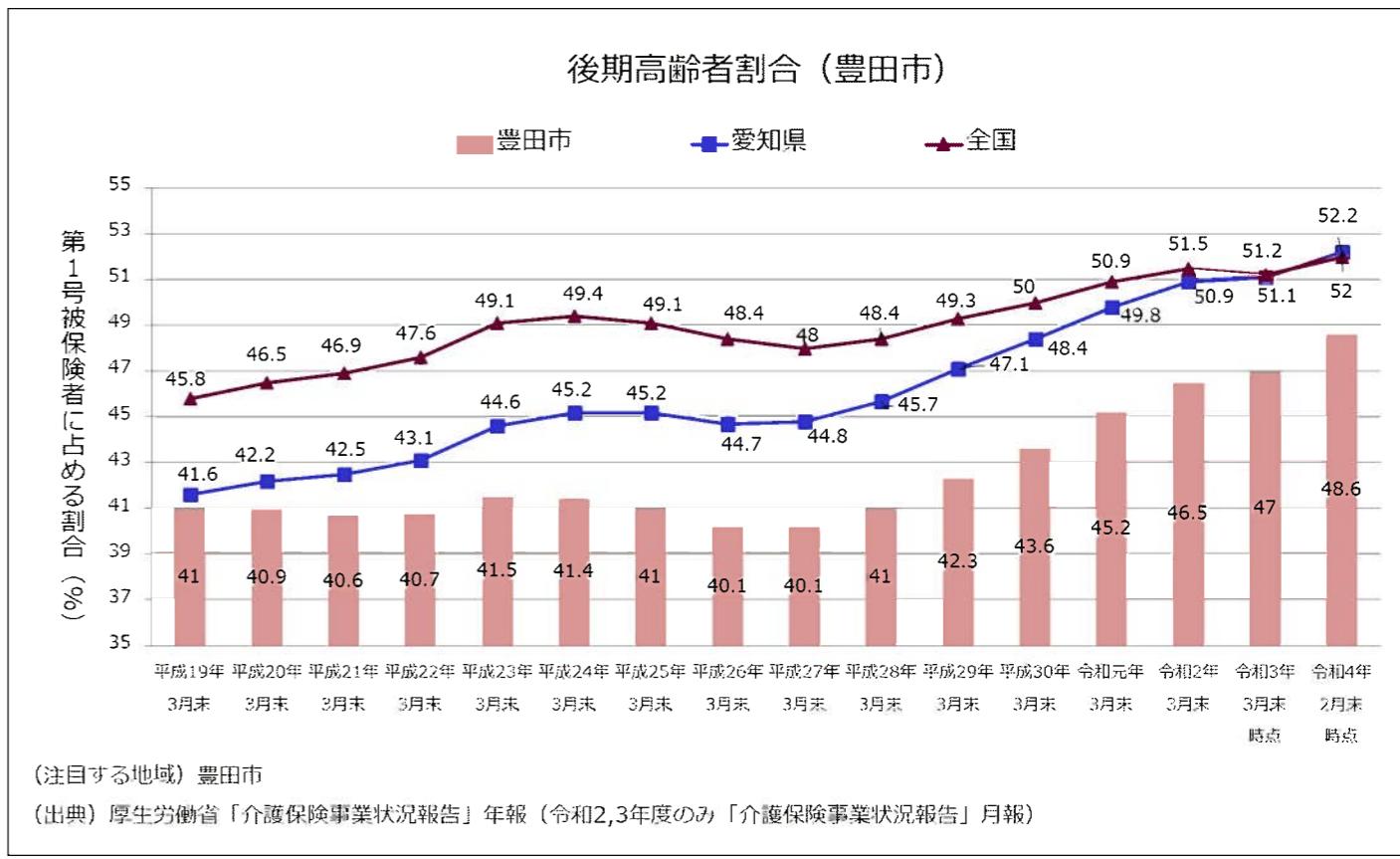
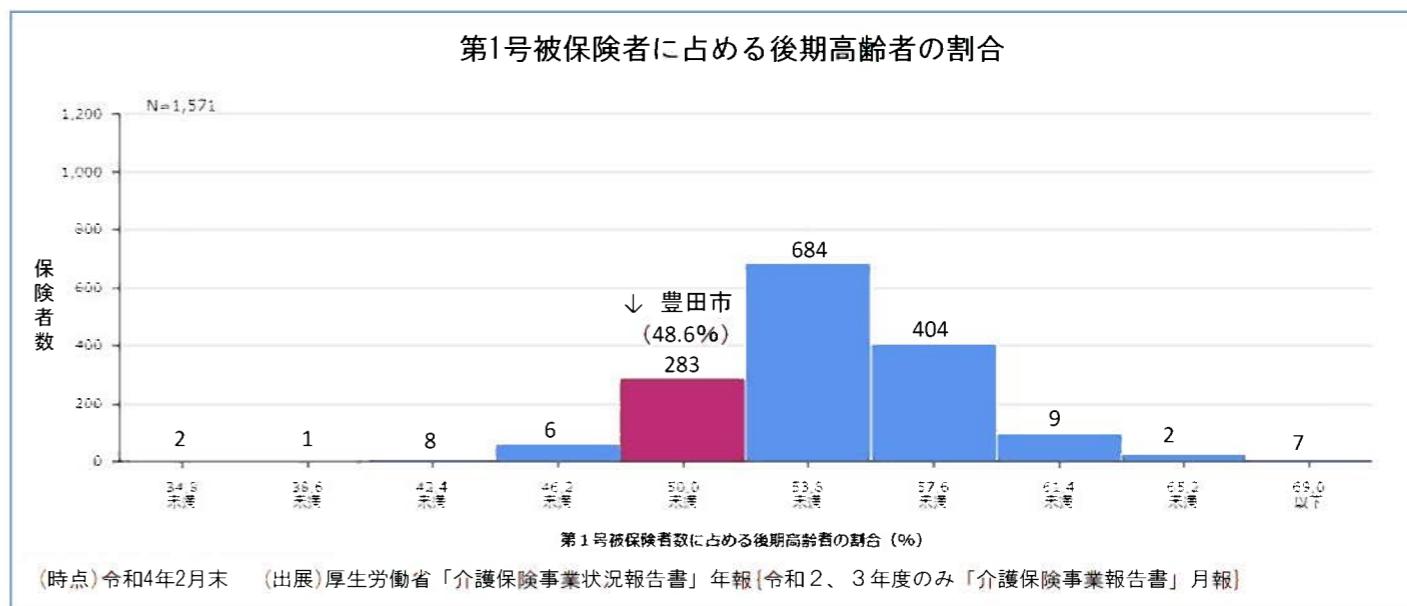
サービス種類	内容	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
訪問入浴介護	利用回数（回／月）	23	43	187.0%
	利用者数（人／月）	5	6	120.0%
訪問看護	利用回数（回／月）	1,103	2,162	196.0%
	利用者数（人／月）	237	221	93.2%
訪問リハビリテーション	利用回数（回／月）	211	697	330.3%
	利用者数（人／月）	26	36	138.5%
居宅療養管理指導	利用者数（人／月）	190	235	123.7%
通所リハビリテーション	利用者数（人／月）	409	339	82.9%
短期入所生活介護	利用回数（回／月）	384	261	68.0%
	利用者数（人／月）	74	47	63.5%
短期入所療養介護	利用回数（回／月）	34	24	70.6%
	利用者数（人／月）	7	5	71.4%
福祉用具貸与	利用者数（人／月）	1,996	1,828	91.6%
特定福祉用具販売	利用者数（人／月）	46	41	89.1%
住宅改修	利用者数（人／月）	58	35	60.3%
特定施設入居者生活介護	利用者数（人／月）	67	45	67.2%
介護予防支援	利用者数（人／月）	2,281	2,093	91.8%

【総括】

令和3年度の介護保険事業は、サービスの利用状況において、コロナによる影響が推測されるものの、概ね見込んだ通りの事業運営を行うことができた。

↓ 第1号被保険者に占める後期高齢者割合（データ元：地域包括ケア「見える化」システム）

後期高齢者の割合は、全国比較では低いグループに属するが、経年比較では近年一貫して増加し、全国との差が縮小してきている。



②介護サービス

サービス種類	内容	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
訪問介護	利用回数(回／月)	64,613	60,520	93.7%
	利用者数(人／月)	1,809	1,714	94.7%
訪問入浴介護	利用回数(回／月)	1,150	1,897	165.0%
	利用者数(人／月)	199	206	103.5%
訪問看護	利用回数(回／月)	9,421	14,426	153.1%
	利用者数(人／月)	1,107	1,095	98.9%
訪問リハビリテーション	利用回数(回／月)	1,901	4,097	215.5%
	利用者数(人／月)	160	170	106.3%
居宅療養管理指導	利用者数(人／月)	1,744	2,927	167.8%
通所介護	利用回数(回／月)	29,699	25,878	87.1%
	利用者数(人／月)	2,815	2,715	96.4%
通所リハビリテーション	利用回数(回／月)	6,205	5,223	84.2%
	利用者数(人／月)	752	655	87.1%
短期入所生活介護	利用回数(回／月)	10,002	7,412	74.1%
	利用者数(人／月)	985	815	82.7%
短期入所療養介護	利用回数(回／月)	1,614	947	58.7%
	利用者数(人／月)	182	119	65.4%
福祉用具貸与	利用者数(人／月)	4,051	3,897	96.2%
特定福祉用具販売	利用者数(人／月)	93	92	98.9%
住宅改修	利用者数(人／月)	69	53	76.8%
特定施設入居者生活介護	利用者数(人／月)	229	191	83.4%
居宅介護支援	利用者数(人／月)	6,288	5,746	91.4%

(2) 地域密着型介護(介護予防)サービス

①地域密着型介護予防サービス

サービス種類	内容	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
認知症対応型通所介護	利用回数(回／月)	0	1	-
	利用者数(人／月)	0	1	-
小規模多機能型居宅介護	利用者数(人／月)	11	5	45.5%
	利用者数(人／月)	8	4	50.0%
地域密着型通所介護	利用者数(人／月)	-	-	-

②地域密着型介護サービス

サービス種類	内容	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	利用者数(人／月)	26	23	88.5%
	利用者数(人／月)	0	0	-
夜間対応型訪問介護	利用回数(回／月)	10,390	9,309	89.6%
	利用者数(人／月)	1,025	1,070	104.4%
地域密着型通所介護	利用回数(回／月)	2,395	1,918	80.1%
	利用者数(人／月)	200	184	92.0%
小規模多機能型居宅介護	利用者数(人／月)	37	27	73.0%
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	利用者数(人／月)	484	458	94.6%
	利用者数(人／月)	0	0	-
地域密着型介護特定施設入所者生活介護	利用者数(人／月)	348	315	90.5%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	利用者数(人／月)	30	0	0.0%

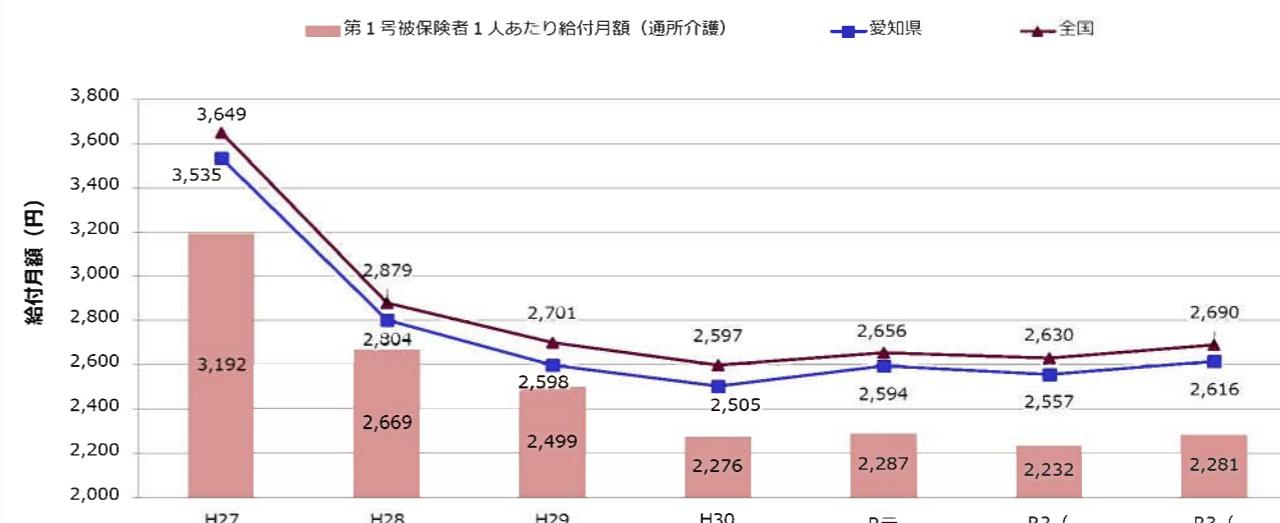
↓ コロナ禍による影響が推測されるサービス (データ元: 地域包括ケア「見える化」システム)

【第1号被保険者1人あたり給付月額で比較】

- ・通所系サービス(通所介護、通所リハ)は、コロナ禍前(R元年度以前)と比較して変動が少ない。
- ・訪問系サービス(訪問介護、訪問リハ、訪問入浴介護)は、コロナ禍後(R2年度以降)、特に増加。

以上から、コロナ感染防止のための通所サービスの利用控えが影響し、訪問系サービスが受け皿として増加していると推測する。よって今後の事業評価、次期計画策定において、コロナ禍の影響を考慮していく必要がある。

第1号被保険者1人あたり給付月額(通所介護)(豊田市)



(注目する地域) 豊田市

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

第1号被保険者1人あたり給付月額(訪問介護)(豊田市)



(注目する地域) 豊田市

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

(3) 施設介護サービス

サービス種類	内容	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
介護老人福祉施設	利用者数(人／月)	1,079	1,045	96.8%
介護老人保健施設	利用者数(人／月)	773	694	89.8%
介護医療院	利用者数(人／月)	54	62	114.8%
介護療養型医療施設	利用者数(人／月)	16	3	18.8%

4 介護保険のサービス給付費の見込みと実績

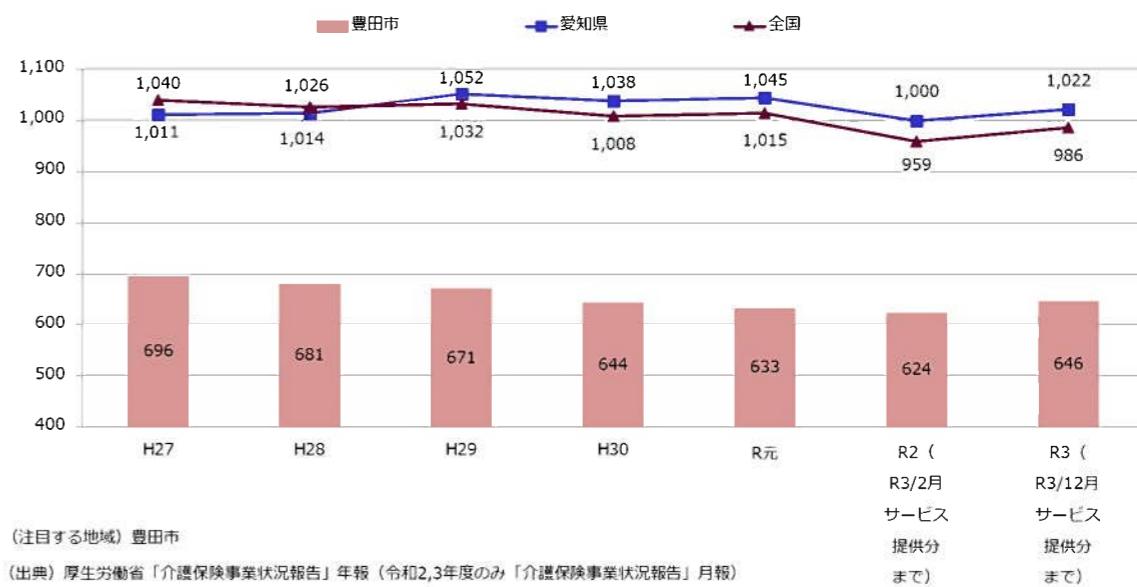
① 介護予防給付費

サービス種類	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
a 介護予防サービス			
介護予防訪問入浴介護	2,409	3,267	135.6%
介護予防訪問看護	67,570	78,244	115.8%
介護予防訪問リハビリテーション	7,825	13,056	166.8%
介護予防居宅療養管理指導	20,000	18,761	93.8%
介護予防通所リハビリテーション	165,892	151,653	91.4%
介護予防短期入所生活介護	32,450	24,349	75.0%
介護予防短期入所療養介護	2,926	2,929	100.1%
介護予防福祉用具貸与	163,751	162,968	99.5%
介護予防特定福祉用具販売	11,819	11,265	95.3%
介護予防住宅改修	77,407	42,018	54.3%
介護予防特定施設入居者生活介護	60,104	47,723	79.4%
介護予防支援	130,928	132,373	101.1%
介護予防サービス計	743,081	688,604	92.7%
b 地域密着型介護予防サービス			
認知症対応型通所介護	0	52	-
小規模多機能型居宅介護	8,938	4,349	48.7%
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	23,435	12,375	52.8%
地域密着型通所介護	-	92	-
地域密着型介護予防サービス計	32,373	16,868	52.1%
介護予防給付費計	775,454	705,472	91.0%

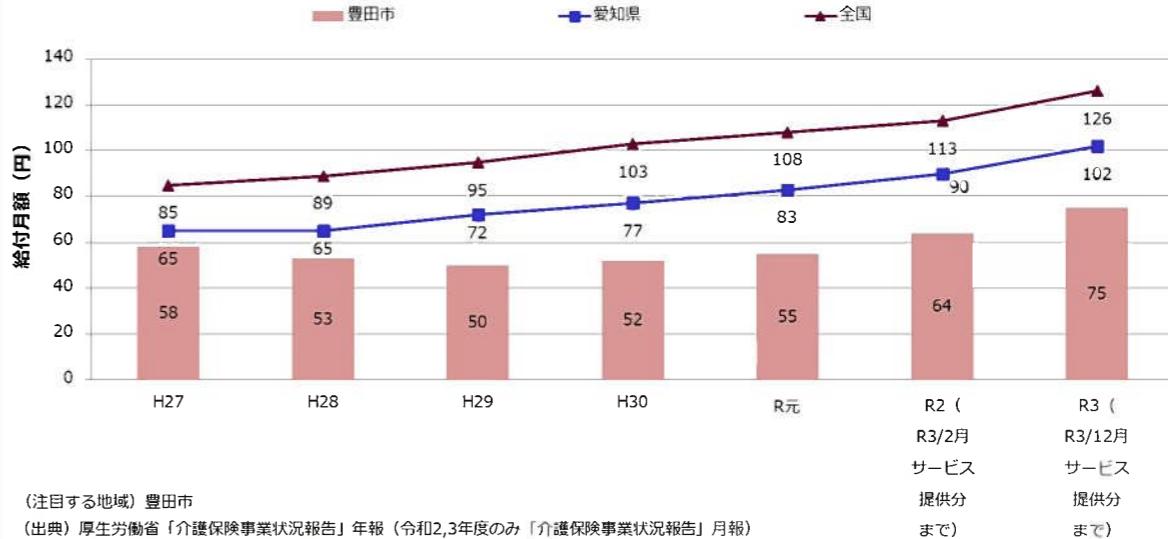
② 介護給付費

サービス種類	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
a 居宅サービス			
訪問介護	2,006,135	2,031,773	101.3%
訪問入浴介護	168,758	176,873	104.8%
訪問看護	576,463	629,360	109.2%
訪問リハビリテーション	67,728	76,126	112.4%
居宅療養管理指導	220,692	241,093	109.2%
通所介護	2,916,101	2,692,448	92.3%
通所リハビリテーション	653,708	606,369	92.8%
短期入所生活介護	1,016,602	865,765	85.2%
短期入所療養介護	196,197	132,403	67.5%
福祉用具貸与	668,726	681,005	101.8%
特定福祉用具販売	27,977	28,753	102.8%
住宅改修	90,155	63,244	70.2%
特定施設入居者生活介護	548,265	508,076	92.7%
居宅介護支援	1,124,385	1,157,285	102.9%
居宅サービス合計	10,281,892	9,890,572	96.2%

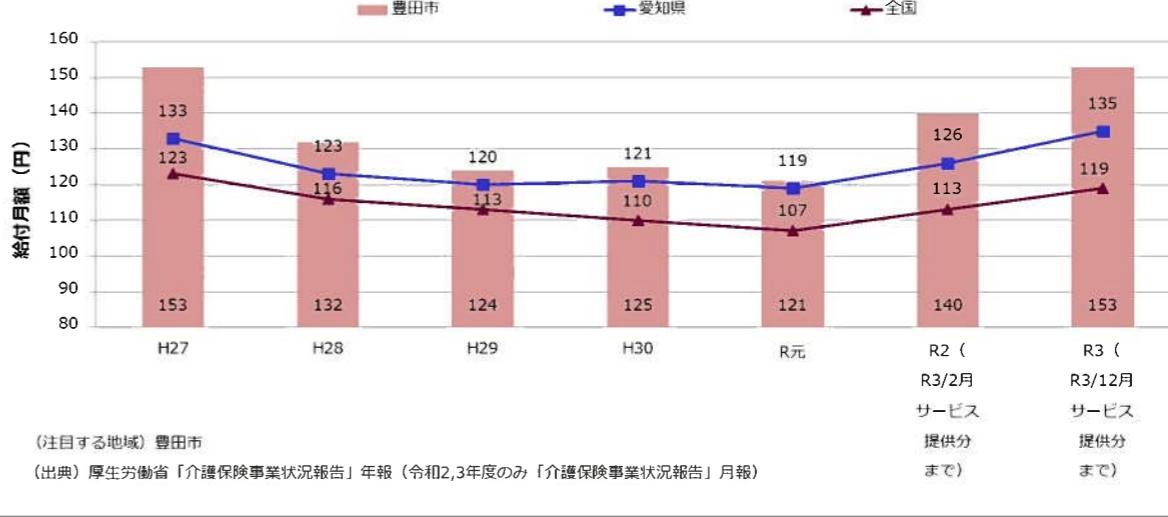
第1号被保険者1人あたり給付月額(通所リハビリテーション)(豊田市)



第1号被保険者1人あたり給付月額(訪問リハビリテーション)(豊田市)



第1号被保険者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)(豊田市)



b 地域密着型サービス				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	70,833	47,669	67.3%	
夜間対応型訪問介護	0	0	-	
地域密着型通所介護	1,027,015	996,381	97.0%	
認知症対応型通所介護	304,894	276,289	90.6%	
小規模多機能型居宅介護	75,529	68,436	90.6%	
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	1,538,670	1,561,263	101.5%	
地域密着型介護特定施設入所者生活介護	0	0	-	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1,217,189	1,213,985	99.7%	
看護小規模多機能型居宅介護	67,417	0	0.0%	
地域密着型サービス合計	4,301,547	4,164,024	96.8%	

c 施設サービス				
介護老人福祉施設	3,719,242	3,723,936	100.1%	
介護老人保健施設	2,791,915	2,589,367	92.7%	
介護医療院	268,831	322,374	119.9%	
介護療養型医療施設	68,763	16,474	24.0%	
施設サービス合計	6,848,751	6,652,150	97.1%	
介護給付費計	21,432,190	20,706,746	96.6%	

★特別給付費（おむつ購入費の支給）				
サービス種類	R3見込み	R3実績	実績／見込み（%）	
特別給付費	118,288	118,439	100.1%	

★その他サービス事業費				
サービス種類	R3見込み	R3実績	実績／見込み（%）	
特定入所者介護サービス費の支給	434,476	418,368	96.3%	
高額介護サービス費の支給	548,052	550,011	100.4%	
高額医療合算介護サービス費の支給	85,101	78,061	91.7%	
その他計	1,067,629	1,046,440	98.0%	

★給付費合計				
サービス種類	R3見込み	R3実績	実績／見込み（%）	
介護予防給付費計	775,454	705,472	91.0%	
介護給付費計	21,432,190	20,706,746	96.6%	
その他サービス事業費計	1,067,629	1,046,440	98.0%	
審査支払手数料	12,821	13,090	102.1%	
給付費合計	23,288,094	22,471,748	96.5%	

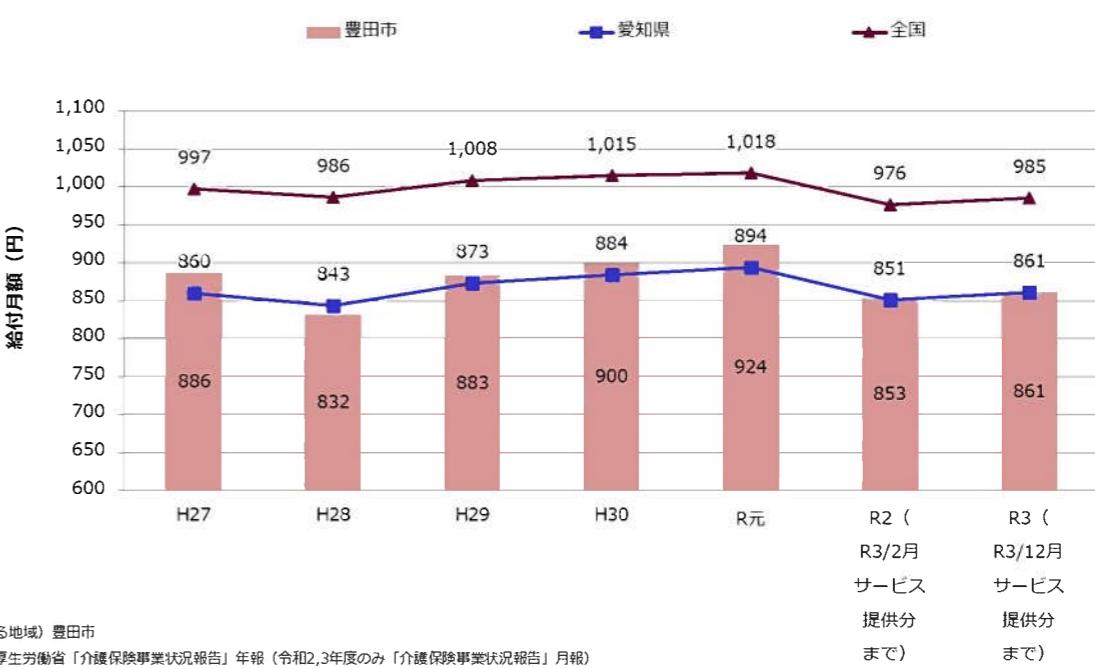
★地域支援事業費合計				
サービス種類	R3見込み	R3実績	実績／見込み（%）	
介護予防事業費・総合事業費	972,536	814,447	83.7%	
包括的支援事業・任意事業費	639,969	639,969	100.0%	
包括的支援事業（社会保障充実分）	208,079	208,079	100.0%	
地域支援事業費合計	1,820,584	1,662,495	91.3%	

↓ コロナ禍による影響が推測されるサービス（データ元：地域包括ケア「見える化」システム）

【第1号被保険者1人あたり給付月額で比較】

・ショートステイ（短期入所生活介護+短期入所療養介護の合算）は、コロナ禍後（R2年度以降）減少。コロナ感染防止のためのショートステイの利用控えが影響していると推測する。

第1号被保険者1人あたり給付月額（ショートステイ）（豊田市）



5 所得段階別被保険者数の見込みと実績

(令和3年10月1日時点)

サービス種類	R3見込み	R3実績	(単位：人) 実績／見込み (%)
第1段階（基準額×0.30）	9,175	8,821	96.1%
第2段階（基準額×0.50）	5,496	5,651	102.8%
第3段階（基準額×0.70）	5,051	5,022	99.4%
第4段階（基準額×0.85）	14,526	13,906	95.7%
第5段階（基準額×1.00）→基準額	17,497	17,648	100.9%
第6段階（基準額×1.10）	13,794	13,651	99.0%
第7段階（基準額×1.25）	15,108	15,028	99.5%
第8段階（基準額×1.50）	11,512	11,652	101.2%
第9段階（基準額×1.75）	3,442	3,419	99.3%
第10段階（基準額×2.00）	1,518	1,593	104.9%
第11段階（基準額×2.10）	1,399	1,479	105.7%
第12段階（基準額×2.25）	932	882	94.6%
第13段階（基準額×2.50）	1,350	1,296	96.0%
被保険者数合計	100,800	100,048	99.3%

6 介護保険料収入の見込みと実績

(単位：千円)

	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
介護保険料収入必要額	7,106,316	6,827,049	96.1%

7 介護給付費準備基金の取崩・積立の見込みと実績

(単位：千円)

	R3見込み	R3実績	実績／見込み (%)
年度初基金残高	-	2,456,622	-
基金取崩額	-	0	-
基金積立額	-	1,102,622	-
基金増減額（積立額－取崩額）	-	1,102,622	-
年度末基金残高（年度初残高＋増減額）	-	3,559,244	-